

「スマホ、タブレット、ゲーム機等に関するアンケート」の集計について

(2022年5月調査)

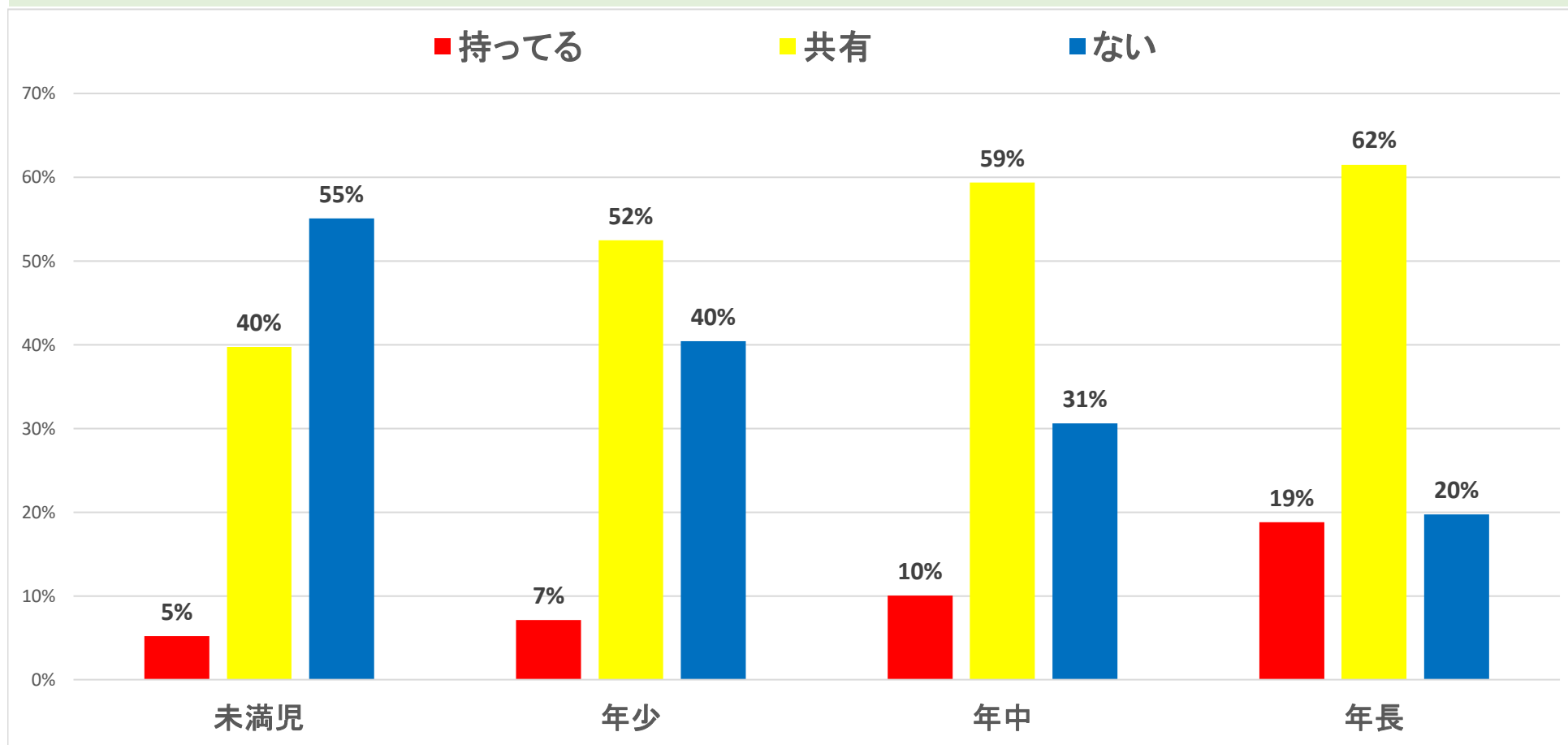
回答が得られた人数・回収率(小数点以下四捨五入)

市内保育園

未満児	443人	
年少	225人	
年中	219人	
年長	213人	計1,100人

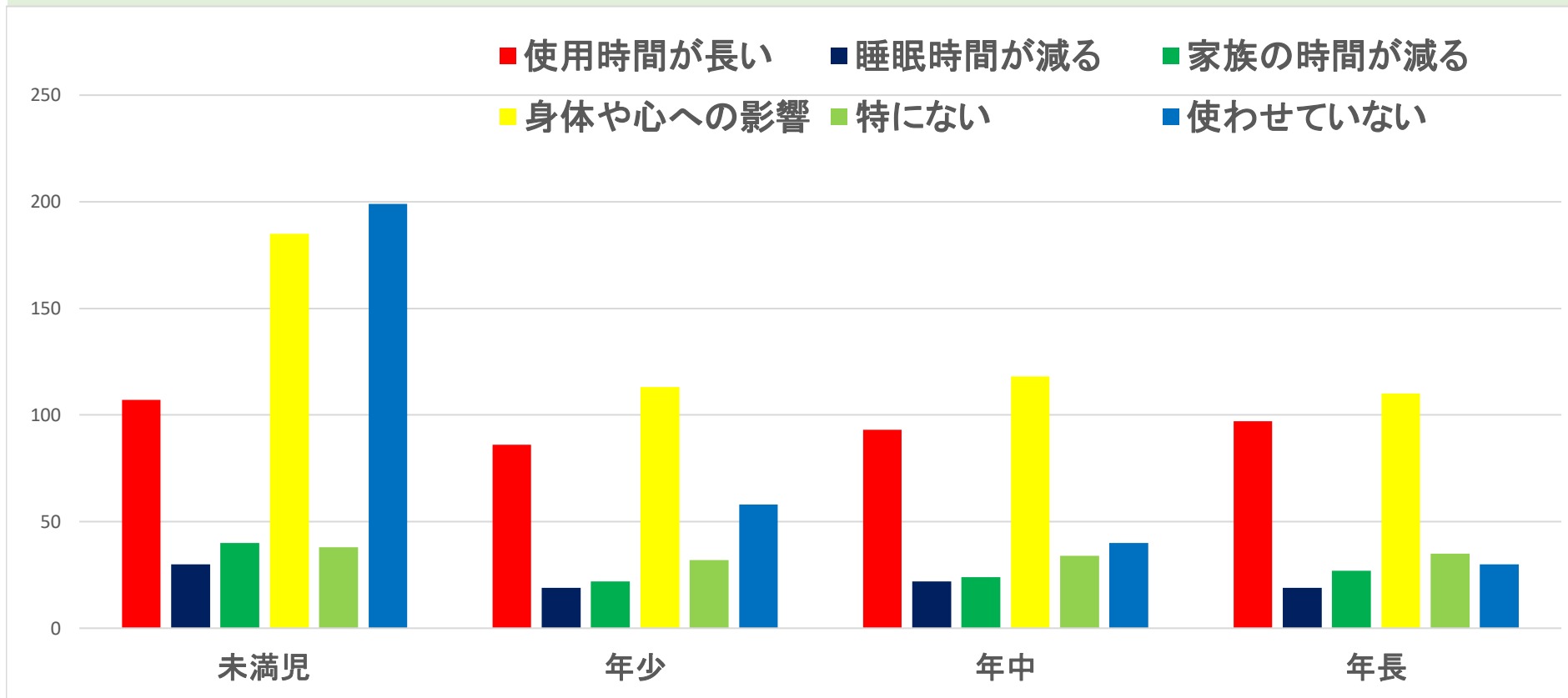
1,100(回答数)/2,212(全園児数) 回収率 50%

問①お子様が使えるゲーム機や、ゲームができるタブレット(アイパッド等)はありますか？



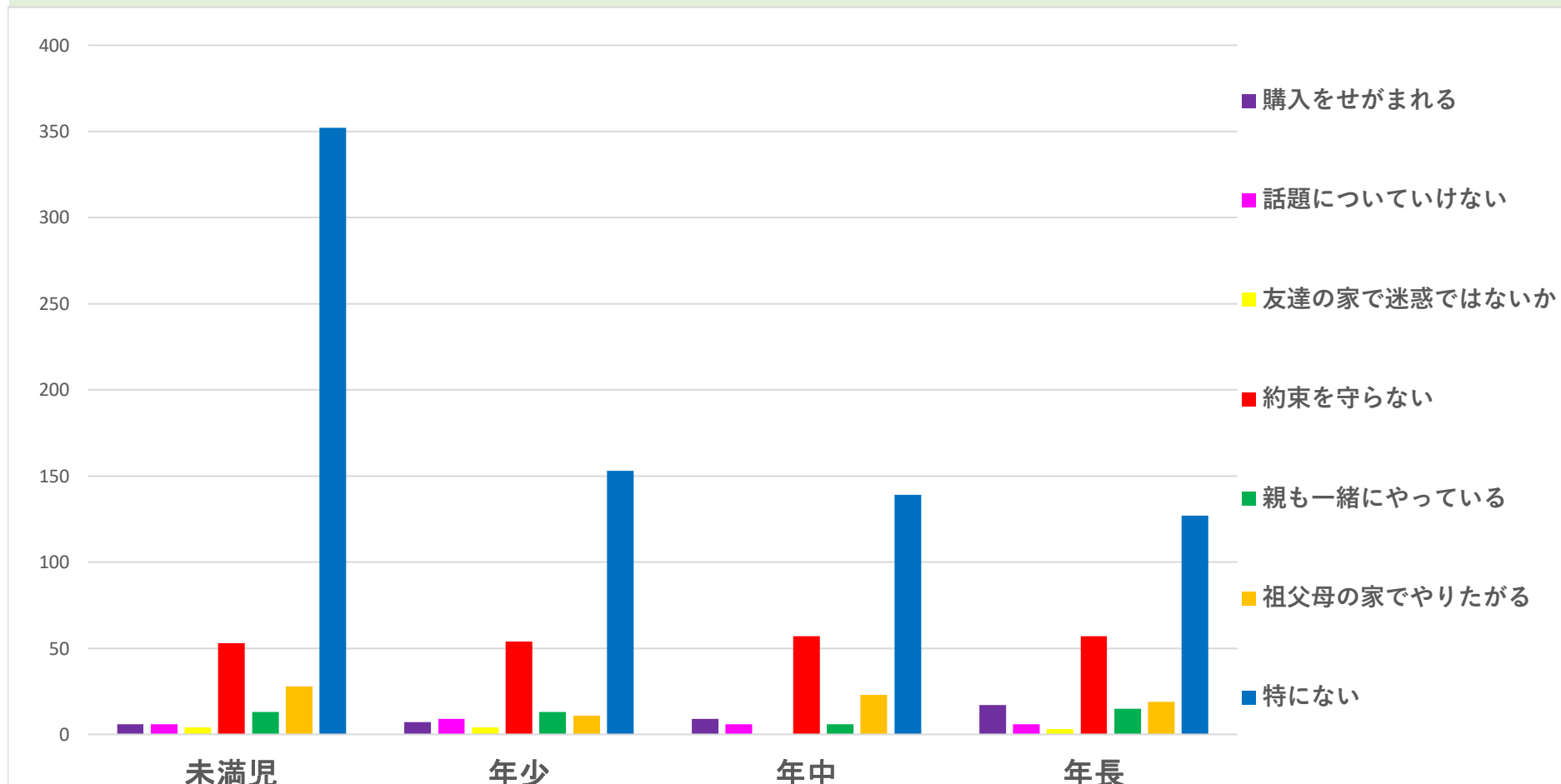
共有で使える子どもが多く、未満児で40%である。年少から年長では「持っている」「共有」を合わせると6～8割の子どもが何らかの形でゲーム機に触れている状況がわかる。

問②お子様がスマホ、タブレット、ゲーム機等を使うことについて心配なことはありますか？（複数回答可）



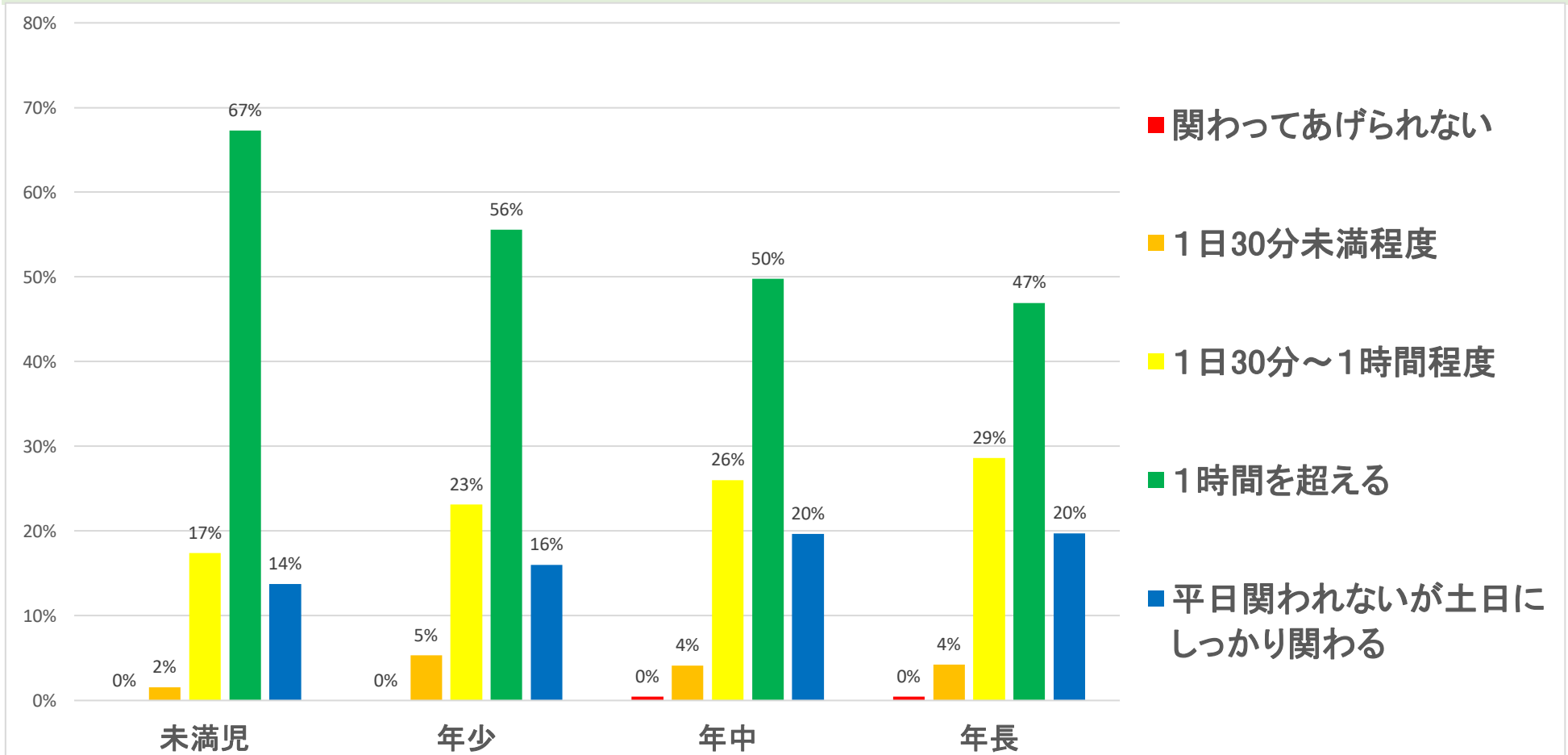
子どもがタブレット、ゲーム機等を使うことに関しては、心配なことは「使わせていない」という回答が未満児では多いが、年少あたりから子どもの使用が増えていくことがわかる。低年齢からの使用が増えることは、電子メディア機器が生活に欠かせないものとなってきているとはいえ、心配である。使用が増えていることから、「身体や心への影響」を心配する保護者が多い。

問③その他、対応に困ることなどありますか？（複数回答可）



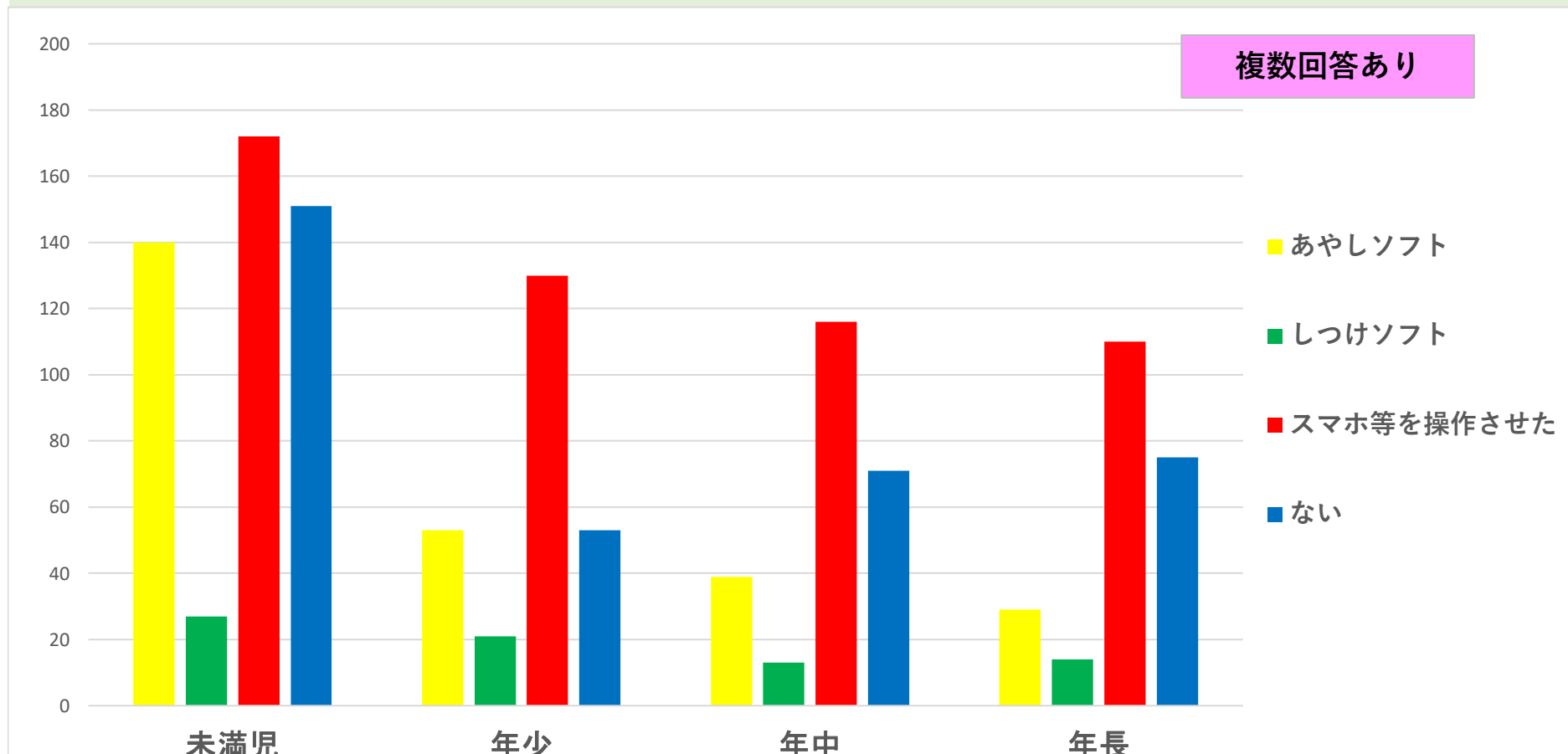
ほとんどの家庭で対応に困ることは「特にない」と回答。しかし、「約束を守らない」が未満児から年長までほぼ横ばいで、未満児から親が子どもをコントロールすることに、課題を感じていることがわかる。

問④お子様とのふれあう時間についてお答えください。



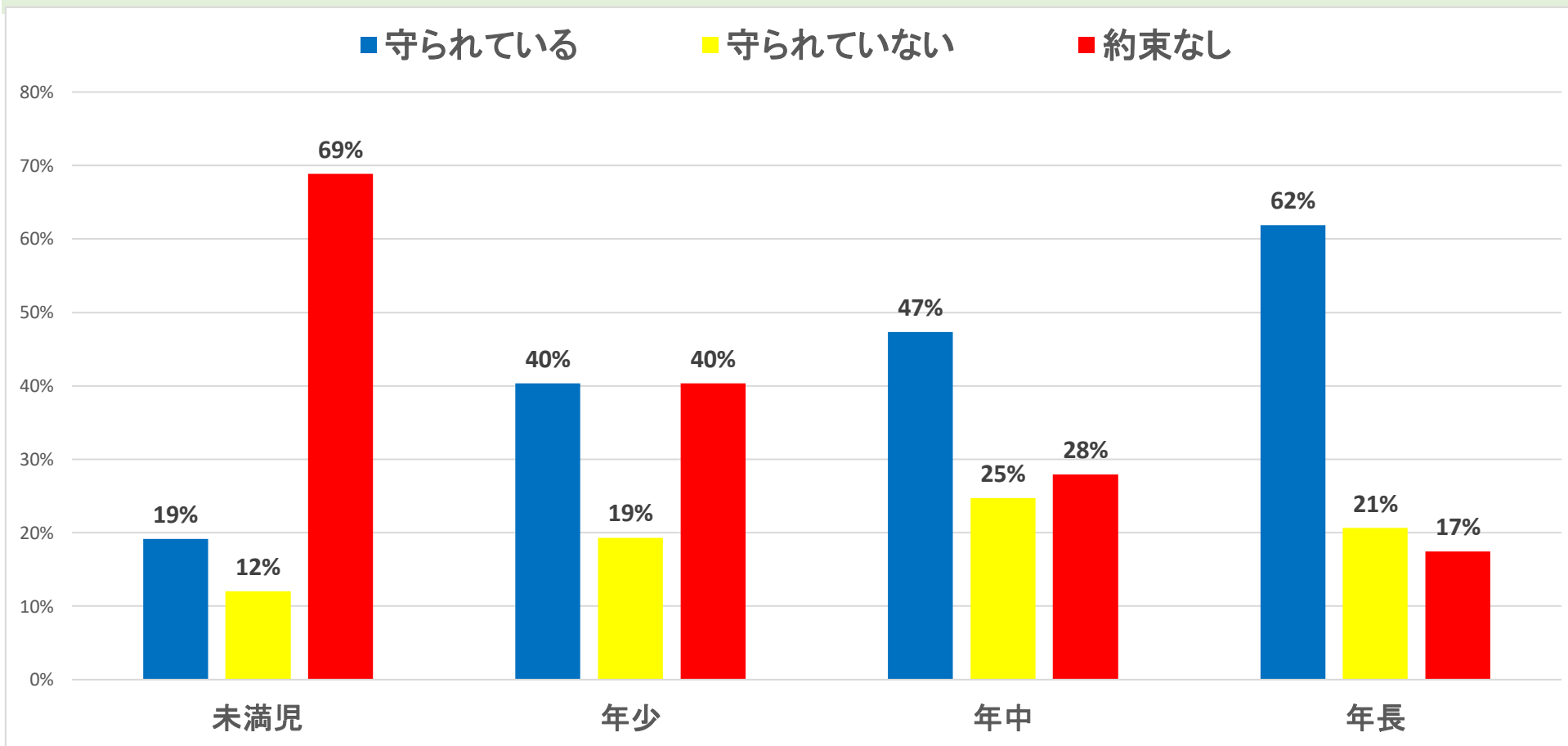
1日1時間以上の子どもとのふれあいをしている家庭が最も多く、30分未満であっても子どもとのふれあいの時間を持とうとしている状況がみられる。平日に時間が取りづらい家庭は、土日などの休日にしっかりと子どもと触れ合う時間を生み出している。

問⑤最近の1年以内で、子どもを落ち着かせたい時や言うことをきかせたい時に、スマホ・タブレットやゲーム機等に、頼ったことはありますか？（複数回答可）



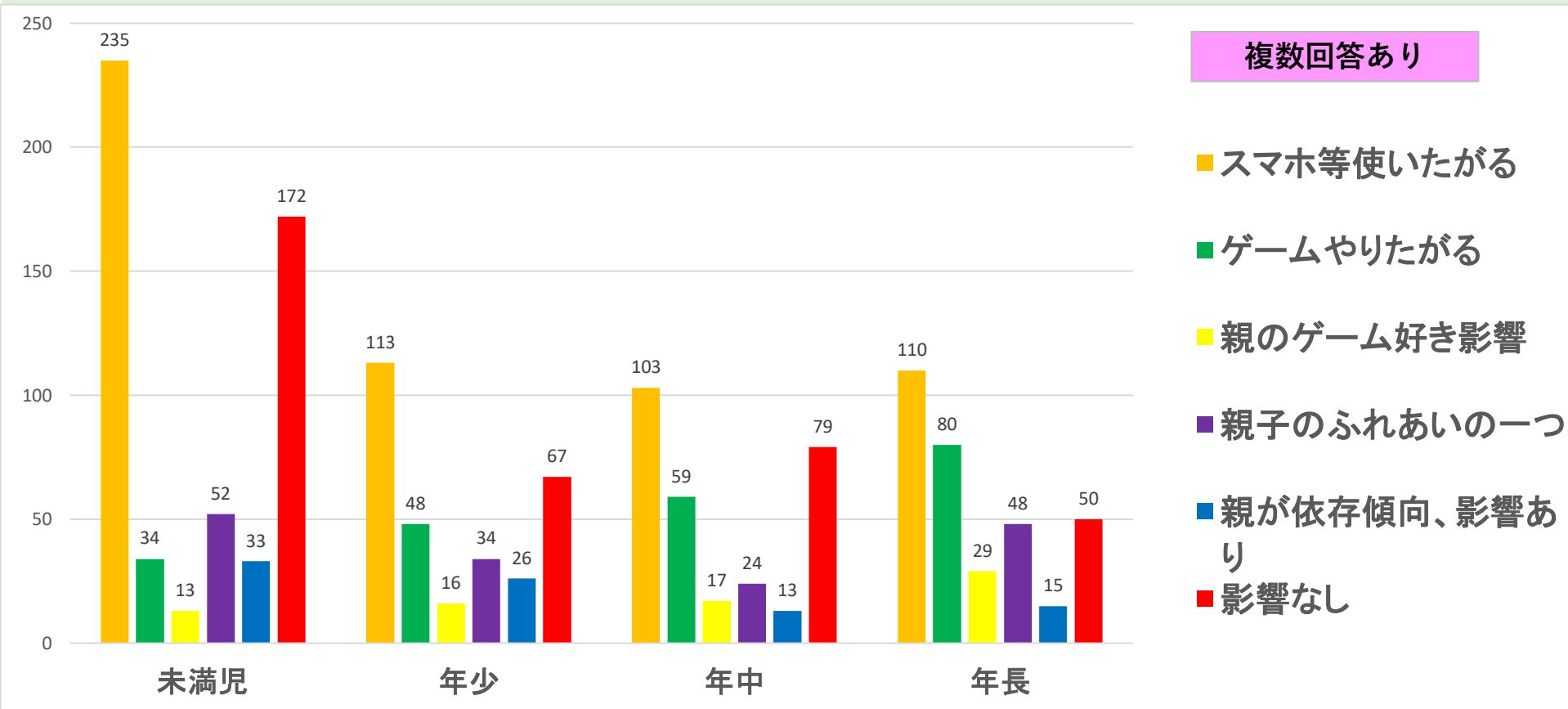
多くの保護者がスマホ・タブレット・ゲーム機等に頼った経験があると回答している。「スマホなどを操作させた」が多く、「あやしソフト」が2番目に続く。頼ったことはないと回答した保護者は全体の32%である。

問⑥タブレット、ゲーム機を使うときの子どもとの約束はありますか？



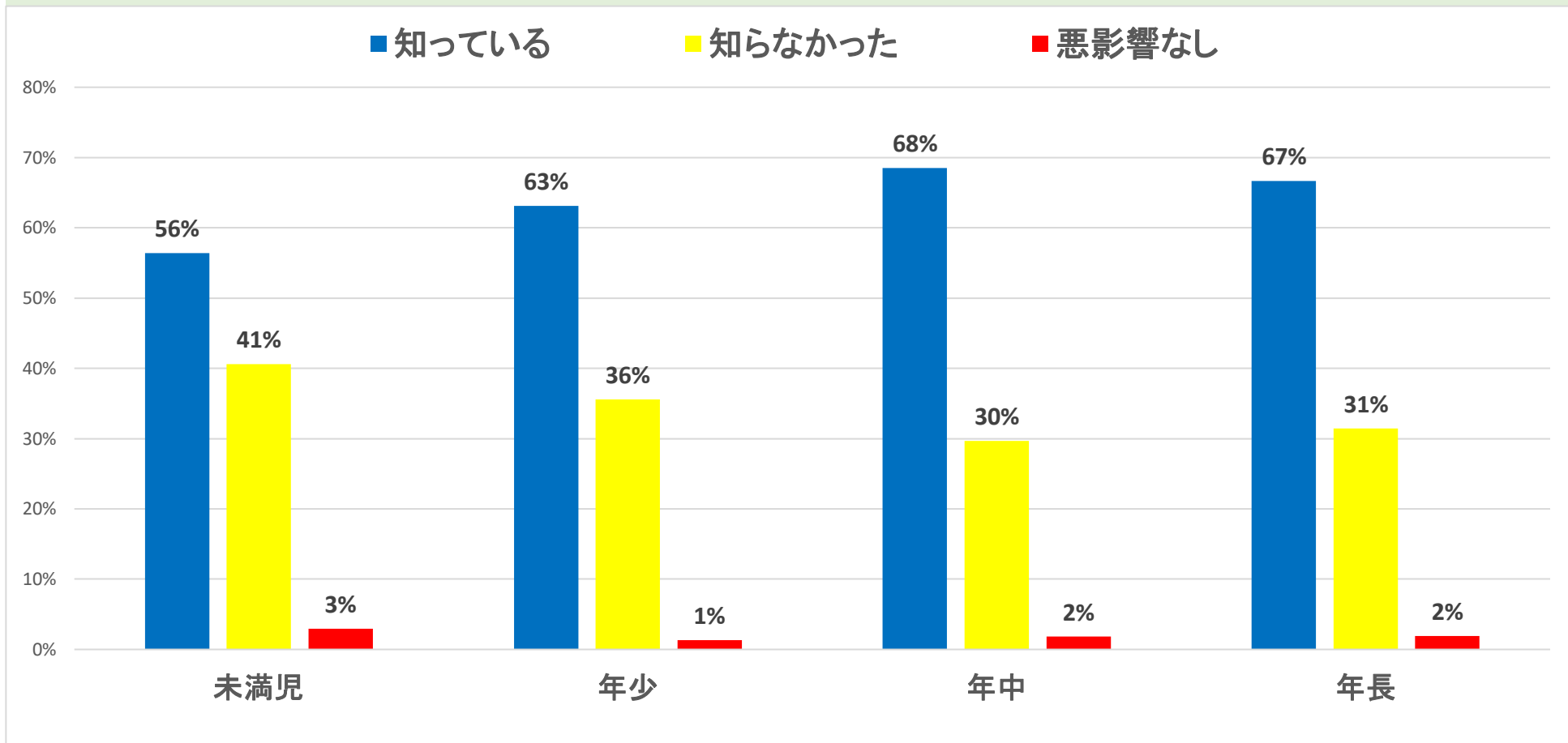
未満児では約束自体が難しい子どもが多いのではないかとと思われるが、年齢が上がるにつれて「約束なし」は減って「守られている」が増えている。「守られていない」は年中から2割超の結果となっていることは残念である。

問⑦タブレットやゲーム機等使用について、親から子どもへの影響が出ていると思いますか？（複数回答可）



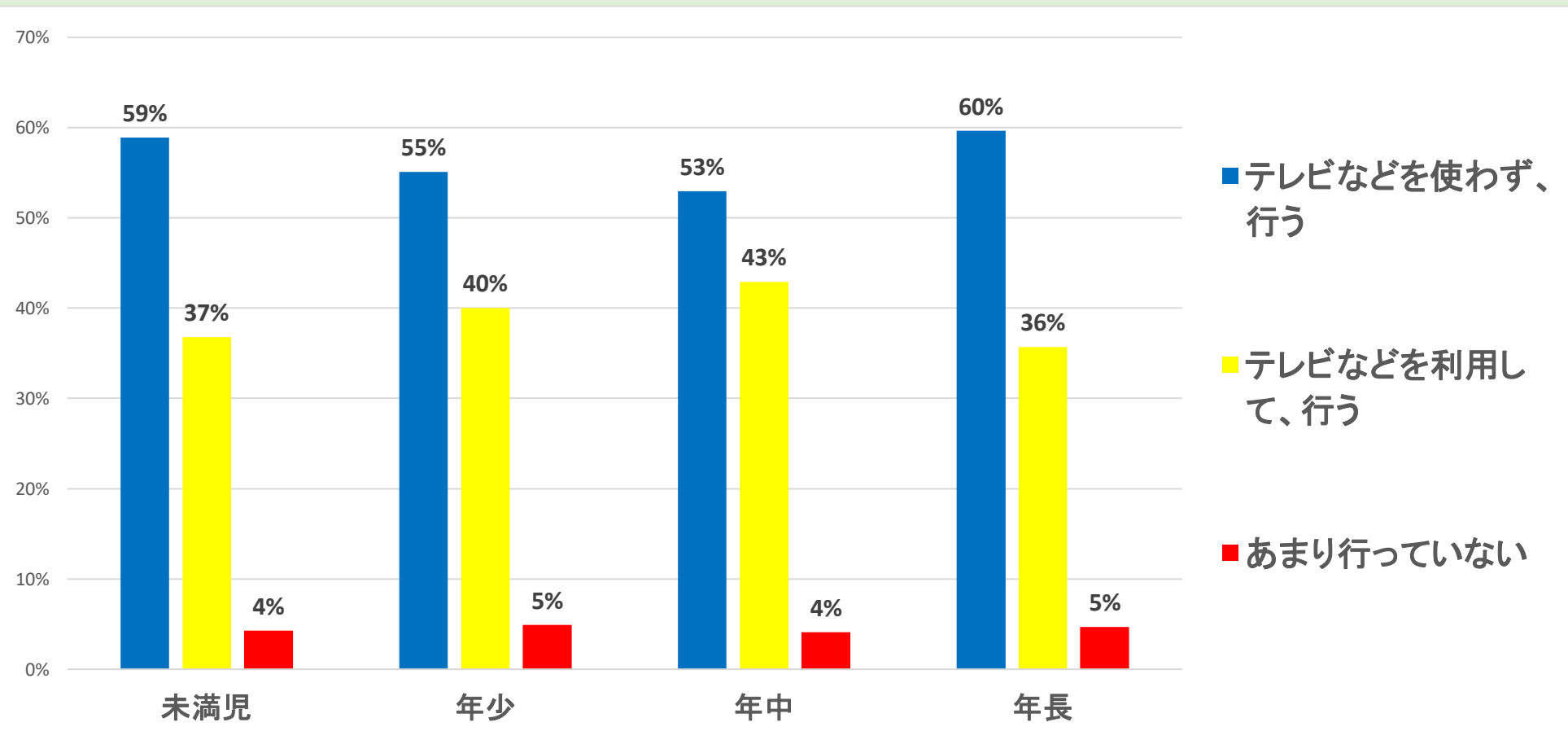
スマホを使いたがる子どもは、未満児から多く見られ、子どもへの影響を実感している保護者は多い。「影響なし」は2番目に多く、肯定的にとらえている保護者が多いと考えられる。保護者は電子メディア機器がなくてはならない状況の中で、保護者自らの使い方が子どもに対してどのような影響があるのか折に触れて考える機会が必要ではないだろうか。

問⑧電子メディアの使用が0～2歳の子どもの心や体に大きな影響があることをご存知ですか？（日本小児科医会の提言より）



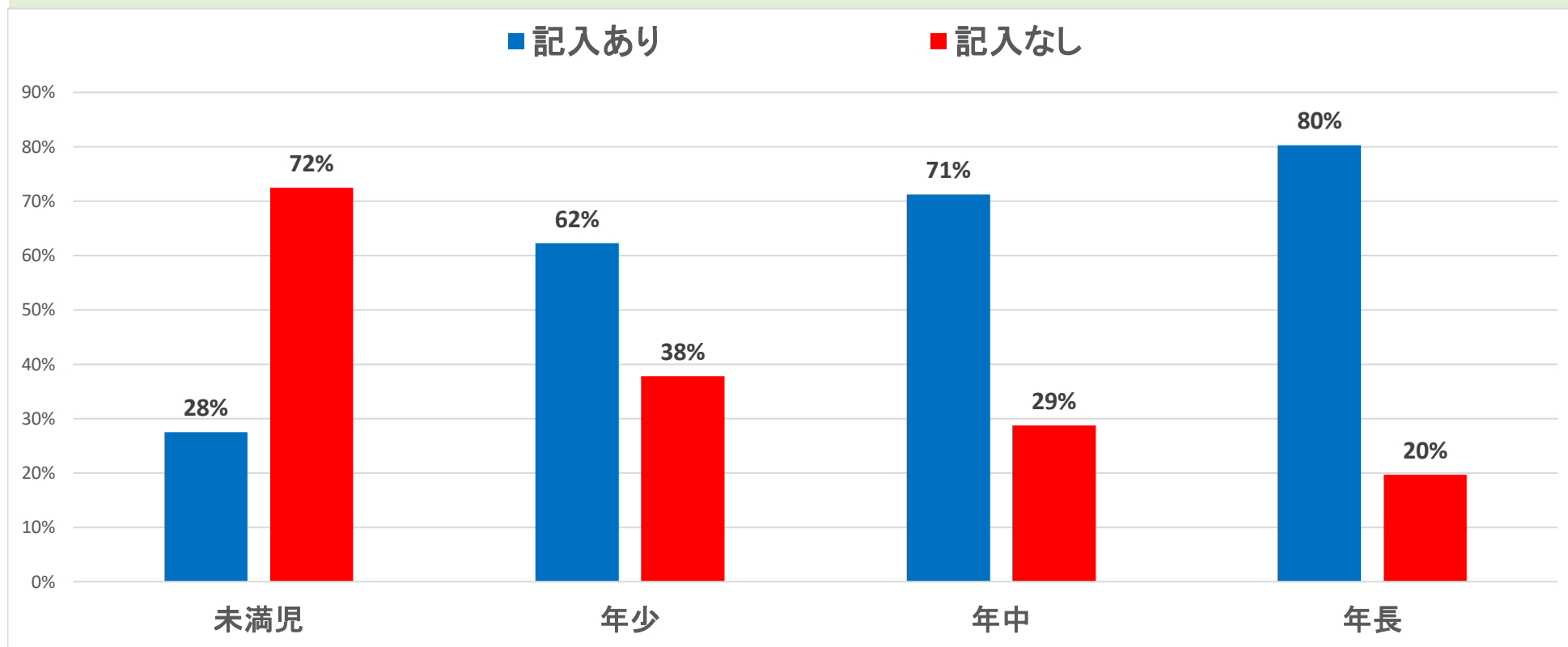
1～3%の保護者が「悪影響なし」と回答、3～4割の保護者が「知らなかった」と回答している。今後も、電子メディアの長時間による幼児期の子どもの心や体への悪影響について、小児科医会などから発信されている内容などを保護者にさらに周知できるよう発信し続けていく必要がある。

問⑨食事の時などに、テレビや電子機器の利用などに限らず、親子の対話やふれあいを行っていますか？



親子のふれあいについて、ほとんどの家庭が、食事の時などに意識を持って実践しており、大切に考えている状況がみられる。テレビなどを使わずにふれあいを行っている家庭が全体の6割前後を占め、子どもとの会話などを大事にしている様子がうかがえる。

問⑩お子さんの将来の夢は何ですか？親子で話し合ってみてください。

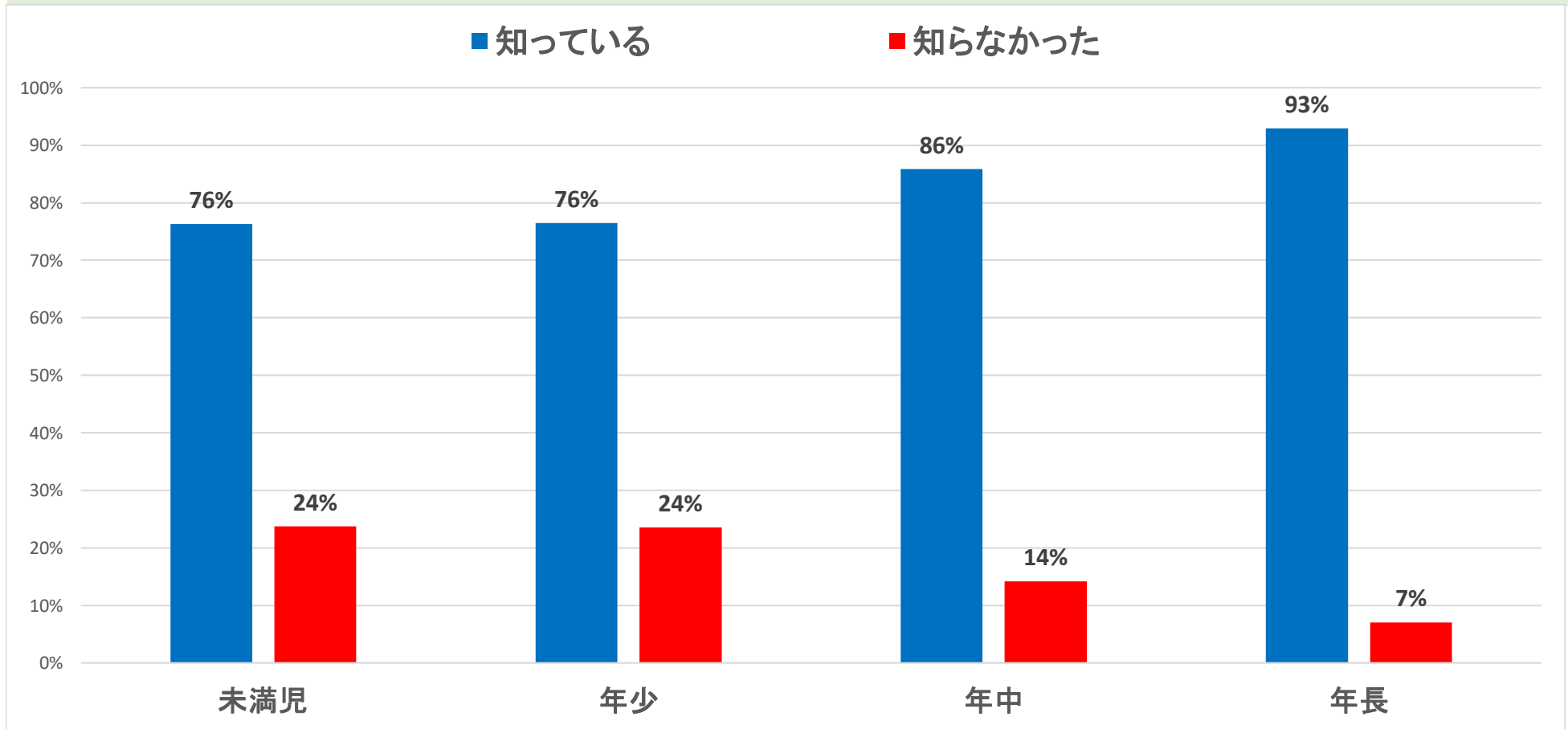


未満児は「将来の夢」という概念をまだ持てない子が多いのかも知れないが、年少になると約6割、年長では8割以上が「将来の夢」について親子で話し合うことが出来ている。このような話題を親子で持つこと自体が大切なふれあいの機会である。

〈多かった回答〉

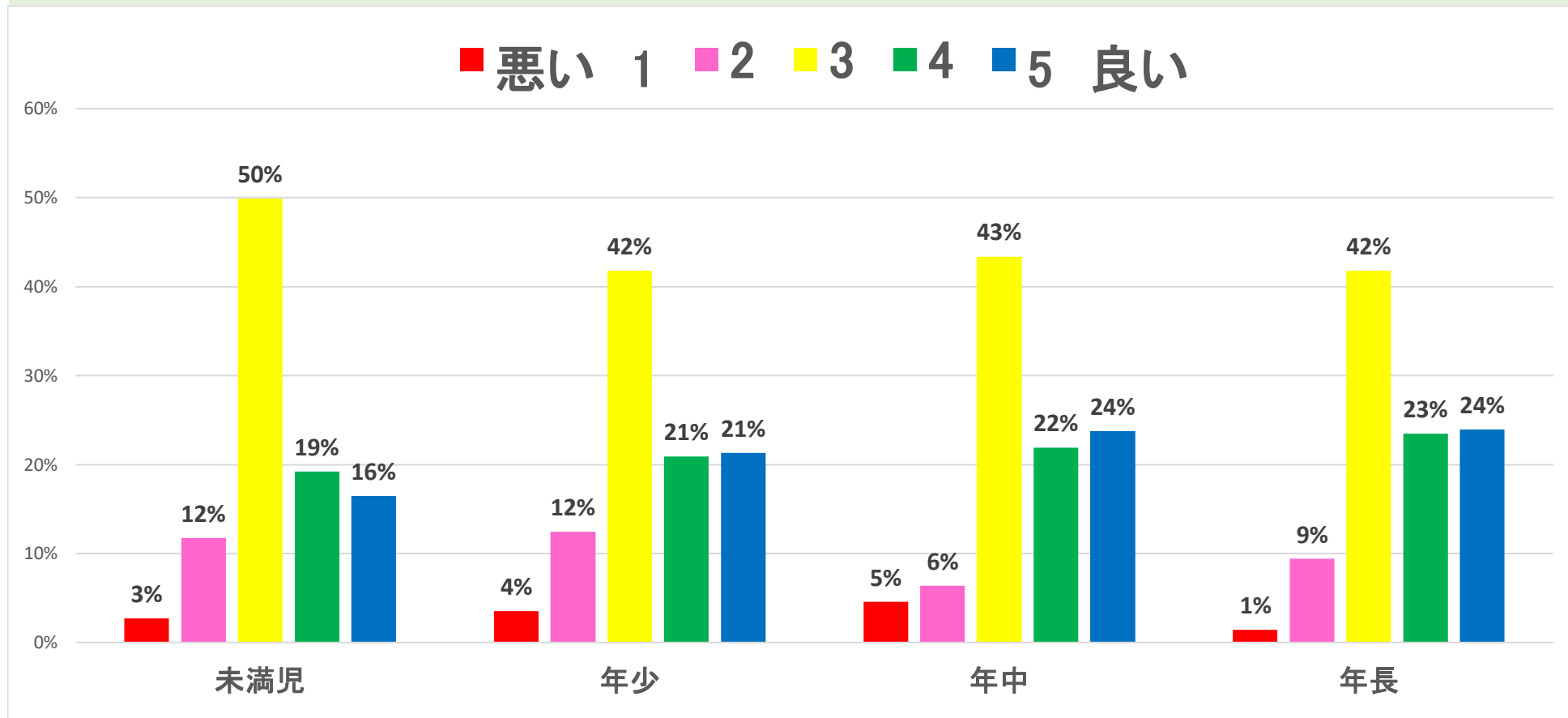
警察官、ケーキ屋さん、消防士、ウルトラマン、アイドル、プリキュア、プリンセス、アイス屋さん、仮面ライダー、サッカー選手、お兄ちゃん・お姉さん、お母さん、医師、運転手、アンパンマン、パン屋さん、ヒーロー、保育士、新幹線の運転手 他

問⑪野々市市では毎月第1水曜日を「NOテレビ・NOゲームデー」としています。この取り組みをご存知ですか？



月に一度、インターネットやゲーム、テレビをやめて家族でゆっくり会話や読書を楽しむ日ですが、全体の8割以上の保護者はこの取り組みを知っていると回答、年長では93%が知っている。今後も保護者に更に周知できるよう啓発を続けていく必要がある。

問⑫市民会議では『子どもたち(小・中学生)に携帯電話を持たさない』運動を提唱してきましたが、この取り組みについてどのように思われますか？



この取り組みについて「良い」「やや良い」と回答した保護者は未満児では35%だったが年齢が上がるにつれて増加し、年長では47%とほぼ半数になる。反対に「悪い」「やや悪い」と回答した保護者は16%から10%へと減少している。これは小中学校の保護者にも同じ傾向がみられる。